

資料 1

利賀芸術公園「SCOTサマー・シーズン2016」事業について

1 事業の概要等

富山県の策定した『新世紀とやま文化振興計画（平成 24 年度改定）』に基づき、利賀芸術公園を中心に活動している世界的に名声を博してきた演劇集団「劇団 SCOT（Suzuki Company of Toga、主宰：鈴木忠志）」を中心とした優れた舞台芸術を創造・発信し、地域の文化芸術活動の活性化と住民の鑑賞機会の充実を図るとともに、我が国の文化芸術の水準の向上を図った。

2 事業の内容

SCOT サマー・シーズン 2016 平成 28 年 8 月 26 日(金)～9 月 4 日(日)

新利賀山房	『ニッポンジン～瞼の母より～』	6 公演
利賀大山房	『愛は病院～カチカチ山より～』（日中伊 3 ヶ国語版）	2 公演
野外劇場	『世界の果てからこんにちは』	2 公演
新利賀山房	『幻影日誌』	3 公演
利賀大山房	『ディオニュソス』（日中韓 3 ヶ国語版）	2 公演
利賀創造交流館	『ドキュメンタリー上映会』	2 回
利賀創造交流館	『シンポジウム』	2 回
利賀創造交流館	『インタビュー』	1 回
新利賀山房	『鈴木忠志トーク』	2 回

鈴木忠志氏が創出した俳優訓練法スズキ・トレーニング・メソッドを修得した海外の俳優と劇団 SCOT の俳優による国際共同制作の作品や新作を創造、上演。今年は、中国、韓国、イタリア、ハンガリー、リトアニア、スペイン、オーストラリアの若い俳優が参加した。

「日本流行歌特集」と題して、大正・昭和時代の流行歌を多用した舞台を連続上演し、日本人の心性と日本社会の歴史を再検証するプログラムを組んだ。

日中韓 3 ヶ国語版の『ディオニュソス』は、鳥取県、新潟市と連携した「第 23 回 BeSeTo 演劇祭」参加作品として上演した。

・入場者数 5,615 人

3 その他

① 利賀演劇人コンクール 2016 平成 28 年 7 月 21 日(土)～7 月 30 日(日)

- ・参加団体 8 団体
- ・入場者数 533 人

② アジア演出家フェスティバル 平成 28 年 8 月 29 日(月)～9 月 1 日(木)

- ・参加国 中国、韓国、台湾、インドネシア、日本
- ・入場者数 722 人